



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月28日

上場会社名 日本車輛製造株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 7102 URL <https://www.n-sharyo.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 守
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 荒木 繁 TEL 052-882-3316
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	23,227	8.5	1,571	467.4	1,759	289.6	1,324	147.7
2025年3月期第1四半期	21,409	1.8	276	△80.9	451	△71.4	534	△64.4

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 1,480百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 △801百万円 (△124.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	91.76	—
2025年3月期第1四半期	37.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	132,818	65,840	49.6
2025年3月期	131,164	64,648	49.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 65,840百万円 2025年3月期 64,648百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	96,000	△0.4	6,600	△4.8	7,000	△4.1	6,600	2.9	457.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	14,675,012株	2025年3月期	14,675,012株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	245,301株	2025年3月期	245,193株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	14,429,751株	2025年3月期1Q	14,430,655株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載することとしています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益の改善等により景気は緩やかな回復の動きが見られましたが、継続的な物価上昇や米国の通商政策等による影響を注視する必要がある、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、鉄道車両事業、輸送用機器・鉄構事業の売上が増加したことなどにより、売上高は前年同四半期比8.5%増加の23,227百万円となりました。利益面につきましては、鉄道車両事業及び輸送用機器・鉄構事業の利益が増加したことなどにより、営業利益は前年同四半期比467.4%増加の1,571百万円、経常利益は前年同四半期比289.6%増加の1,759百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比147.7%増加の1,324百万円となりました。

セグメント別状況は以下のとおりであります。

①鉄道車両事業

J R東海向けN700S新幹線電車や315系電車のほか、東京都交通局向け電車、名古屋鉄道向け電車などの売上があり、J R向け車両の売上が前年同四半期に比して増加したことなどにより、鉄道車両事業の売上高は13,492百万円と前年同四半期比24.9%増加となりました。

②建設機械事業

大型杭打機、小型杭打機、全回転チュービング装置などの売上があり、大型杭打機の売上が前年同四半期に比して減少したことなどにより、建設機械事業の売上高は3,916百万円と前年同四半期比22.1%減少となりました。

③輸送用機器・鉄構事業

輸送用機器におきましては、民生用バルクローリ、大型自走式キャリヤ、無人搬送装置、貨車などの売上があり、大型自走式キャリヤなどの売上が前年同四半期に比して減少しました。

鉄構におきましては、国道1号清水立体庵原高架橋、圏央道飯沼川高架橋、東海環状自動車道養老IC本線橋などの売上があり、道路橋の売上が前年同四半期に比して増加しました。

以上の結果、輸送用機器・鉄構事業の売上高は5,048百万円と前年同四半期比10.9%増加となりました。

④エンジニアリング事業

鉄道事業者向け機械設備のほか、家庭紙メーカー向け製造設備、各地のJA向け営農プラントなどの売上があり、鉄道事業者向け機械設備の売上が前年同四半期に比して減少したことなどにより、エンジニアリング事業の売上高は753百万円と前年同四半期比25.3%減少となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

①資産

前連結会計年度末に比べ1,653百万円増加し132,818百万円となりました。これは、主に有形固定資産が増加したことなどによるものであります。

②負債

前連結会計年度末に比べ462百万円増加し66,978百万円となりました。これは、主に電子記録債務が増加したことなどによるものであります。

③純資産

前連結会計年度末に比べ1,191百万円増加し65,840百万円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したため利益剰余金が増加したことなどによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年4月28日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の予想値を以下のとおり修正することといたしました。

売上高は、主に建設機械事業や輸送用機器・鉄構事業において想定よりも堅調に推移することから、増加する見通しです。各利益は、売上高の増加に加え、製品構成の変化などにより全体の利益率が向上することから、増加する見通しです。

引き続き、品質向上や低コスト化、業務の効率化を更に推進し、経営体力の強化に努めてまいります。

[2026年3月期 通期（2025年4月1日～2026年3月31日）連結業績予想]

（単位：百万円 %）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
前回発表予想	93,000	5,600	5,900	5,900
今回発表予想	96,000	6,600	7,000	6,600
増減額	+3,000	+1,000	+1,100	+700
増減率（%）	+3.2	+17.9	+18.6	+11.9
ご参考 前期実績（2025年3月期）	96,340	6,935	7,297	6,416

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

（1）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,445	3,513
受取手形、売掛金及び契約資産	28,664	27,393
電子記録債権	2,220	2,391
商品及び製品	1,356	2,267
半製品	1,326	1,323
仕掛品	25,217	25,206
原材料及び貯蔵品	2,179	2,314
短期貸付金	8,283	8,776
その他	1,497	1,246
貸倒引当金	△11	△3
流動資産合計	74,180	74,430
固定資産		
有形固定資産		
土地	※ 14,100	※ 14,100
その他（純額）	※ 14,103	※ 15,292
有形固定資産合計	28,203	29,392
無形固定資産	281	265
投資その他の資産		
投資有価証券	17,511	17,889
退職給付に係る資産	9,713	9,551
その他	1,283	1,298
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	28,498	28,729
固定資産合計	56,984	58,387
資産合計	131,164	132,818
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,273	7,255
電子記録債務	4,980	5,585
1年内返済予定の長期借入金	※ 3,214	※ 3,215
未払法人税等	799	655
前受金	1,184	1,581
賞与引当金	1,966	2,989
工事損失引当金	71	28
その他	8,095	6,766
流動負債合計	27,586	28,077
固定負債		
長期借入金	※ 31,332	※ 31,173
石綿健康被害補償引当金	107	117
退職給付に係る負債	318	325
その他	7,172	7,284
固定負債合計	38,929	38,900
負債合計	66,515	66,978

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,810	11,810
資本剰余金	156	156
利益剰余金	44,302	45,337
自己株式	△527	△527
株主資本合計	55,742	56,777
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,203	7,492
繰延ヘッジ損益	△1	-
為替換算調整勘定	△2,232	△2,235
退職給付に係る調整累計額	3,936	3,805
その他の包括利益累計額合計	8,906	9,062
純資産合計	64,648	65,840
負債純資産合計	131,164	132,818

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
売上高	21,409	23,227
売上原価	19,306	19,548
売上総利益	2,103	3,678
販売費及び一般管理費	1,826	2,107
営業利益	276	1,571
営業外収益		
受取利息	14	16
受取配当金	203	229
持分法による投資利益	7	21
その他	26	16
営業外収益合計	251	283
営業外費用		
支払利息	64	60
その他	12	34
営業外費用合計	76	95
経常利益	451	1,759
特別利益		
固定資産売却益	0	3
投資有価証券売却益	0	203
特別利益合計	0	206
特別損失		
固定資産除売却損	8	48
特別損失合計	8	48
税金等調整前四半期純利益	443	1,918
法人税等	△91	594
四半期純利益	534	1,324
親会社株主に帰属する四半期純利益	534	1,324

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
四半期純利益	534	1,324
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,134	334
繰延ヘッジ損益	-	1
為替換算調整勘定	3	△2
退職給付に係る調整額	△159	△130
持分法適用会社に対する持分相当額	△46	△46
その他の包括利益合計	△1,336	155
四半期包括利益	△801	1,480
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△801	1,480

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結貸借対照表に関する注記）

※ 親会社へ譲渡した固定資産

前連結会計年度（2025年3月31日）

当社は、2017年4月20日に豊川製作所、衣浦製作所、鳴海製作所の工場資産を当社の親会社（東海旅客鉄道㈱）へ譲渡しました。当該取引は、当社の親会社との取引であり、かつ、譲渡した工場資産は譲渡後も親会社との間で賃貸借契約を締結して当社が従前どおり工場として使用を継続しているため、これら工場資産の土地及びその他の有形固定資産については売買処理を行っておらず、有形固定資産に計上しております。なお、当該取引はファイナンス・リース取引には該当しないため、工場資産の譲渡価額は長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）に計上しております。また、譲渡した工場資産に係る設備投資についてもその他の有形固定資産に計上するとともに、設備投資額の一部を長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）に計上しております。

なお、譲渡資産のうち、2023年3月31日に豊川製作所を親会社から買い戻したことにより、長期借入金が増加しました。これによる有形固定資産計上額への影響はありません。また、豊川製作所の土地及びその他の有形固定資産は工場財団を組成し、2017年11月に親会社から借り入れた長期借入金の担保に追加で提供しました。

上記の結果、2025年3月末日における計上額は、土地7,414百万円、その他の有形固定資産3,164百万円（いずれも2025年3月末日の帳簿価額）であり、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）の残高は14,187百万円です。

当第1四半期連結会計期間（2025年6月30日）

当社は、2017年4月20日に豊川製作所、衣浦製作所、鳴海製作所の工場資産を当社の親会社（東海旅客鉄道㈱）へ譲渡しました。当該取引は、当社の親会社との取引であり、かつ、譲渡した工場資産は譲渡後も親会社との間で賃貸借契約を締結して当社が従前どおり工場として使用を継続しているため、これら工場資産の土地及びその他の有形固定資産については売買処理を行っておらず、有形固定資産に計上しております。なお、当該取引はファイナンス・リース取引には該当しないため、工場資産の譲渡価額は長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）に計上しております。また、譲渡した工場資産に係る設備投資についてもその他の有形固定資産に計上するとともに、設備投資額の一部を長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）に計上しております。

なお、譲渡資産のうち、2023年3月31日に豊川製作所を親会社から買い戻したことにより、長期借入金が増加しました。これによる有形固定資産計上額への影響はありません。また、豊川製作所の土地及びその他の有形固定資産は工場財団を組成し、2017年11月に親会社から借り入れた長期借入金の担保に追加で提供しました。

上記の結果、2025年6月末日における計上額は、土地7,414百万円、その他の有形固定資産3,099百万円（いずれも2025年6月末日の帳簿価額）であり、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）の残高は14,028百万円です。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	583百万円	600百万円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道車両 事業	建設機械 事業	輸送用機器 ・鉄構事業	エンジニアリ ング事業				
売上高								
外部顧客への売上高	10,803	5,030	4,551	1,008	16	21,409	—	21,409
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	55	—	67	123	△123	—
計	10,803	5,030	4,607	1,008	83	21,533	△123	21,409
セグメント利益又は損失（△）	171	1,017	△588	△90	80	590	△313	276

（注） 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であります。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額には、全社費用△317百万円、棚卸資産の調整額0百万円及びセグメント間取引消去4百万円などが含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道車両 事業	建設機械 事業	輸送用機器 ・鉄構事業	エンジニアリ ング事業				
売上高								
外部顧客への売上高	13,492	3,916	5,048	753	15	23,227	—	23,227
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2	17	—	68	88	△88	—
計	13,492	3,919	5,066	753	83	23,315	△88	23,227
セグメント利益又は損失（△）	900	767	591	△59	△131	2,068	△496	1,571

（注） 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であります。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額には、全社費用△477百万円、棚卸資産の調整額△23百万円及びセグメント間取引消去4百万円などが含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（収益認識関係）

（顧客との契約から生じる収益を分解した情報）

当社グループの事業は、鉄道車両事業、建設機械事業、輸送用機器・鉄構事業、エンジニアリング事業及びその他の事業により構成されております。当社グループでは、これらの事業を通じて得られる収益を売上高として表示しています。

報告セグメント別に分解した顧客との契約から認識した売上高は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

			前第 1 四半期 連結累計期間 (自2024年 4 月 1 日 至2024年 6 月30日)	当第 1 四半期 連結累計期間 (自2025年 4 月 1 日 至2025年 6 月30日)
報告セグメント	鉄道 車両 事業	J R	8, 068	10, 079
		公民営	2, 734	3, 413
		小計	10, 803	13, 492
	建設機械事業		4, 788	3, 701
	輸送用機器 ・ 鉄構事業	輸送用機器	2, 176	2, 092
		鉄構	2, 369	2, 955
		小計	4, 545	5, 048
	エンジニアリング事業		1, 008	753
	その他 (注) 1		16	15
	合計		21, 162	23, 011
顧客との契約から認識した収益	一時点で移転される財		16, 234	16, 491
	一定の期間にわたり 移転される財		4, 927	6, 519
	合計		21, 162	23, 011
その他の源泉から認識した収益 (注) 2			247	216
外部顧客への売上高			21, 409	23, 227

（注）1．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であります。

2．「その他の源泉から認識した収益」には、収益認識会計基準等の適用外の取引として、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」が定めるリース取引等が含まれております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

3. 補足情報

（1）生産、受注及び販売の状況

①生産実績

事業区分	前第1四半期連結累計期間 (2024. 4. 1～2024. 6. 30)		当第1四半期連結累計期間 (2025. 4. 1～2025. 6. 30)	
	金額（百万円）	構成比（％）	金額（百万円）	構成比（％）
鉄道車両	11,153	52.5	11,871	51.3
建設機械	4,275	20.1	4,194	18.1
輸送用機器・鉄構	4,553	21.4	5,651	24.5
エンジニアリング	1,283	6.0	1,406	6.1
その他	0	0.0	0	0.0
合計	21,266	100.0	23,123	100.0

②受注状況

事業区分		前第1四半期連結累計期間 (2024. 4. 1～2024. 6. 30)		当第1四半期連結累計期間 (2025. 4. 1～2025. 6. 30)	
		金額（百万円）	構成比（％）	金額（百万円）	構成比（％）
受注高	鉄道車両	11,607	54.0	9,259	44.1
	建設機械	4,707	21.9	5,109	24.3
	輸送用機器・鉄構	2,986	13.9	3,620	17.2
	エンジニアリング	2,163	10.1	2,997	14.3
	その他	17	0.1	15	0.1
	合計	21,481	100.0	21,002	100.0
受注残高	鉄道車両	98,516	67.2	98,558	61.2
	建設機械	15,713	10.7	20,731	12.9
	輸送用機器・鉄構	27,447	18.8	35,624	22.1
	エンジニアリング	4,867	3.3	6,030	3.8
	その他	0	0.0	0	0.0
	合計	146,544	100.0	160,944	100.0

③販売状況

事業区分	前第1四半期連結累計期間 (2024. 4. 1～2024. 6. 30)		当第1四半期連結累計期間 (2025. 4. 1～2025. 6. 30)	
	金額（百万円）	構成比（％）	金額（百万円）	構成比（％）
鉄道車両	10,803	50.4	13,492	58.1
建設機械	5,030	23.5	3,916	16.9
輸送用機器・鉄構	4,551	21.3	5,048	21.7
エンジニアリング	1,008	4.7	753	3.2
その他	16	0.1	15	0.1
合計	21,409	100.0	23,227	100.0